

第2期川崎区区民会議委員名簿

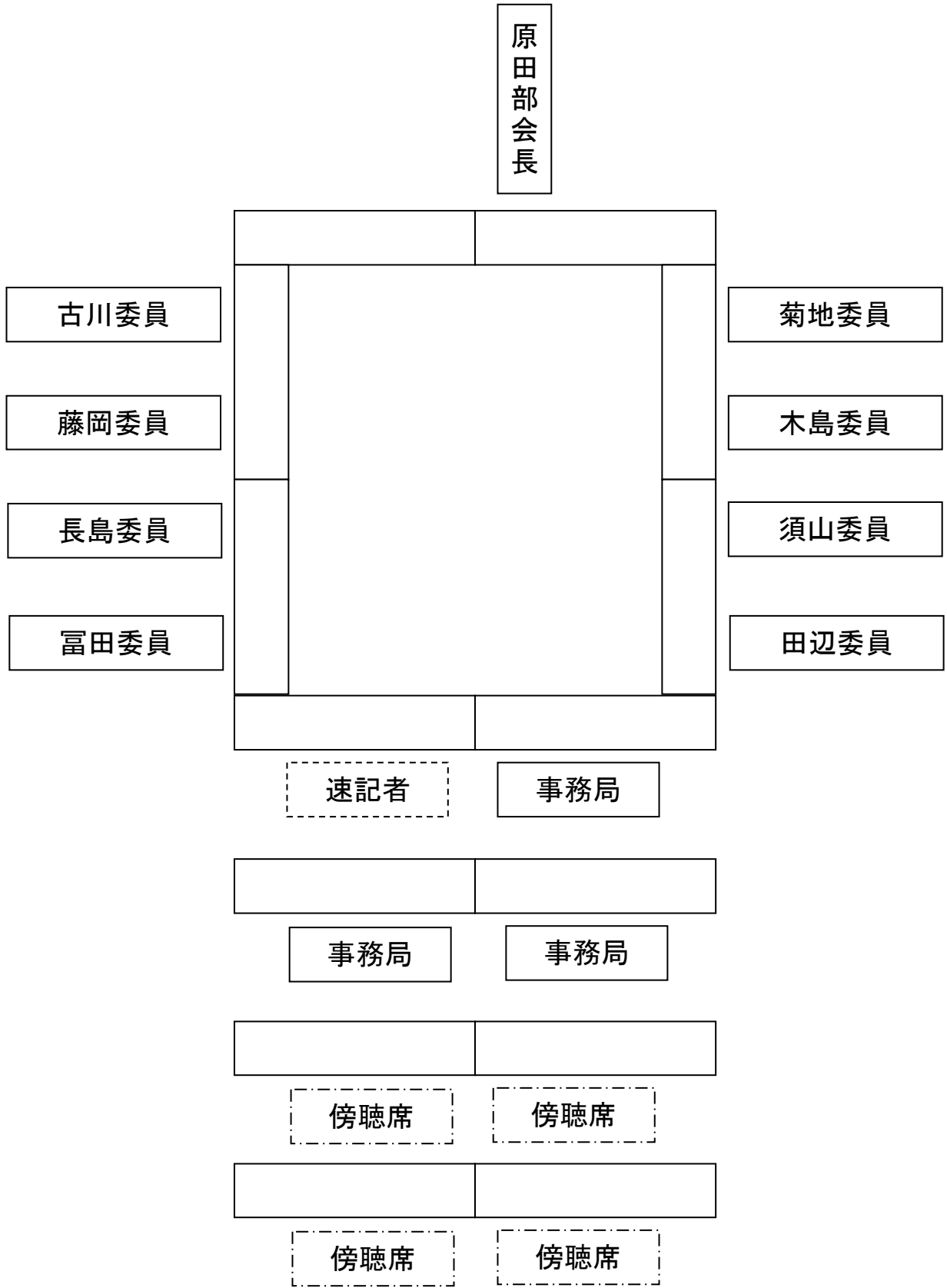
別紙1

任期：平成20年7月1日から平成22年6月30日まで

50音順、敬称略

氏名	推薦団体・分野など		専門部会		
			幹事会	地域力・つながり部会	区民が取り組む環境エコ部会
あいはら あきら 藍原 晃	川崎区連合町内会	地域住民組織活動、まちづくり活動など市民自治を推進する分野		○	
あらい けいはち 荒井 敬八	川崎区文化協会	文化又は観光の振興などまちの魅力を発信する分野	○		
いのくま としお 猪熊 俊夫	かわさきタウンマネージメント機関運営協議会（かわさきTMO）	産業の振興、都市拠点の形成などまちの活力を高める分野		○	
うおつ としおき 魚津 利興	川崎商工会議所	その他、各区の地域特性に応じた課題に 企業市民 関する分野	○		
きくち こうき 菊地 弘毅	川崎区医師会（社団法人 川崎市医師会）	福祉の推進、健康の増進など幸せな暮らしを支える分野			○
きじま ちえ 木島 千栄	公募				○
しまだ じゅんじ 島田 潤二	川崎区連合町内会	地域住民組織活動、まちづくり活動など市民自治を推進する分野		○	
すやま よしこ 須山 令子	川崎区保護司会	福祉の推進、健康の増進など幸せな暮らしを支える分野			○
たなべ とみお 田辺 富夫	川崎区まちづくりクラブ	地域住民組織活動、まちづくり活動など市民自治を推進する分野			○
だんづか まこと 弾塚 誠	川崎区安全・安心まちづくり推進協議会	防災又は地域交通環境の向上など安全で快適な暮らしを支える分野	○		
とみた よりと 富田 順人	社会福祉法人 川崎市川崎区社会福祉協議会	福祉の推進、健康の増進など幸せな暮らしを支える分野			○
ながしま とおる 長島 亨	川崎区連合町内会	地域住民組織活動、まちづくり活動など市民自治を推進する分野			○
ぱく よんじゃ 朴 栄子	川崎市ふれあい館（社会福祉法人 青丘社）	その他、各区の地域特性に応じた課題に 多文化共生 関する分野		○	
はせがわ ゆきこ 長谷川 幸子	川崎区民生委員児童委員協議会	子育て、教育など人を育て心をはぐくむ分野			○
はらだ あゆむ 原田 歩	川崎区市民健康の森 海風の森をMAZUつくる会	緑の保全、ごみの抑制など自然環境又は生活環境を向上させる分野			○
ふじおか れいこ 藤岡 玲子	公募				○
ふるかわ ひろこ 古川 博子	川崎区PTA協議会	子育て、教育など人を育て心をはぐくむ分野			○
ほしかわ たかよし 星川 孝宜	公募			○	
みやざき とみこ 宮崎 とみ子	公募			○	
よしの ちさお 吉野 智佐雄	特定非営利活動法人 かわさき歴史ガイド協会	文化又は観光の振興などまちの魅力を発信する分野		○	

区民が取り組む環境エコ部会席次表



※委員長、副委員長、区長がオブザーバーとして出席する場合があります

実行計画検討シート(区民が取り組む環境エコ部会) 1

資料1-1

No.	課題	項目	誰が	何を	いつ(までに)	その他 (どこで、どのようになど)	部会員から提案された解決策	
					任期中(平成22年6月末)までに実施すること		解決策	取り組み内容
1	地域緑化	身近な緑を増やす活動					・緑のカーテンづくりと草花でまちを飾る	<ul style="list-style-type: none"> ・配布する種や苗は、ゴーヤ、アサガオ、ひょうたん、ハナナ、オクラ、のらぼう、葉ケイトウ、ヘチマなど ・種や苗の配布は、学校、区民団体、区役所窓口など ・種まきの方法や育成方法を記載したパンフレットを作成して配布する ・交付する苗は、経験がある人、団体が育成する ・種を採って次年度に利用する ・準備が出来次第実施する
							・緑のカーテンづくりの実施	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴーヤ、アサガオ、ヘチマ、ひょうたんなどを種から苗に育て、区民団体、学校、こども文化センター、老人憩いの家、各家庭に配る ・経験や知識がある人が指導して苗床から種を蒔き、苗を育てる ・成果は、長い目で見て、今年度が30%ならば、次年度は40%を目標として、最初から100%を目指さない
							・草花や緑のカーテンづくりの紹介	<ul style="list-style-type: none"> ・モデル校を指定して草花や緑のカーテンを紹介する
							・緑のカーテンづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの人に参加してもらうため、小学校の児童に絵を描いてもらう ・絵は町内会、子ども会などの役員が地域に掲示する
							・緑のカーテンづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・平成21年夏に向けて集中的に実施する ・平成20年12月末までに植物を決める(ゴーヤ、アサガオなど) ・平成21年1月から苗を育てたり、育成アドバイザーになる人を集める(植物の育成に熱心な学校、団体) ・商店街、町内会、PTA、まちづくりクラブなどに協力を要請する ・区民みんなで「通りへの打ち水、植物への水撒き」をする日を決める ・平成22年5月に区役所窓口や団体が種や苗を配布する ・平成22年6、7月に育成教育やうまく育成できない人の相談会を開催する ・平成22年8月に「通りへの打ち水、植物への水撒き」Dayを開催する ・植物の品評会、ゴーヤの料理大会、花の絵画展などを同時開催する ・節水の観点も忘れず、生き物を支える水の素晴らしさも周知する
							・家庭の緑を増やす	<ul style="list-style-type: none"> ・きゅうり、なす、トマトなど収穫して食べることでできる植物。秋以降も楽しめる ・庭やプランターなどに草花を植える
							・各家庭に一つ草花のプランターを設置	<ul style="list-style-type: none"> ・通年で実施する ・「通りへの打ち水、植物への水撒き」Dayで、秋以降にプランターで育てられる花を紹介し、育て方の説明を添えた種や苗を配布する ・「毎月〇日は水遣り(花)の日」として町内や商店街のプランターに水遣りや育て方教室を、海風の森をMAZUつくる会、地域環境リーダー、学校の生徒などが主導して実施する ・水遣りに熱心な人は緑化活動に加わってもらう ・小学校の児童に花の絵、ポスターを書いてもらい、ラミネート加工して商店街や町内に掲示する ・花の育成後、次年度に育てたい植物や花のアンケートを取る。また、1年間の活動を集約し、次年度に向けてさらなる活動拡大のための意見交換をする ・うまく育てられない人をいかに巻き込むかがポイント
							・第1期のまちを花で飾る活動の継続	<ul style="list-style-type: none"> ・第1期で実行したまちを花で飾る活動を継続し、花の育成やプランターへの植え込みをする
							・樹木の手入れ指導	<ul style="list-style-type: none"> ・樹木の大切にするため、手入れの指導をする

実行計画検討シート(区民が取り組む環境エコ部会)2

資料1-2

No.	課題	項目	誰が	何を	いつ(までに)	その他 (どこで、どのようになど)	部会員から提案された解決策		
					任期中(平成22年6月末)までに実施すること		解決策	取り組み内容	
2	地域や家庭での環境意識向上のための啓発・教育	環境意識向上のためのポスター作成					・環境意識向上のためのチラシ、ポスターの作成	・環境意識向上のためのポスター作成を子ども達に依頼する。内容は子ども達に自由に考えてもらう(例えば、節電、節水など) ・我が家のワンエコ宣言ポスターを作成して配布する。「我が家のエコ宣言〇〇に心がけよう(〇〇の部分は空欄)」といったポスターを作成し、各家庭で〇〇を記入する(節電、節水など)	
							・家庭でできるライフラインのエコ活動ポスターの作成	・家庭でできるライフラインのエコ活動ポスターを作成し、配布する ・例えば、歯磨き、洗顔、炊事、洗濯などのときの節水、必要なとき以外の消灯などの節電、炊事などのときの炎の調節、ストーブの温度調節などのガスの節約など	
							・環境意識向上のためのポスターの作成	・環境意識向上のためのポスターを作成して掲示する	
		環境出前講座の実施						・エコ出前講座の実施	・地球温暖化対策推進協議会市民部会の協力を得て、団体、グループ、学校に出前講座を実施する ・団体、グループ、学校に声掛けをする
								・環境出前講座の実施	・大師、田島両支所で環境出前講座を実施する
								・環境意識向上のためのビデオ見学や講演会	・各町内で環境意識向上のためにビデオ見学や講演会を実施する
		環境啓発・教育の実施						・こども環境会議設立支援	・こども環境会議設立の支援をする
								・地域環境リーダー育成講座への参加促進【原田部会長】	・団体に働きかける ・ポスターを作成し、公園などに掲示する ・準備ができたものから実施する
								・環境汚染の原因の解決策を考えた環境意識向上の取り組みの実施	・環境汚染の原因になることを意識し、その解決方法を考えた環境意識向上の取り組みを実施する ・例えば、①料理で使った油を直接下水に流さないように新聞紙を使う②分解されやすい石鹼を使う③残飯などを流さないように目の細かいネットなどを使う④車を使うときはアイドリングを意識する、などを推進して環境教育を実施する、などで学校や区民に環境教育を実施する
								・環境先進企業見学の実施	・環境先進企業見学の実施

実行計画検討シート(区民が取り組む環境エコ部会)3

No.	課題	項目	誰が	何を	いつ(までに)	その他 (どこで、どのようになど)	部会員から提案された解決策	
					任期中(平成22年6月 末)までに実施すること		解決策	取り組み内容
3	区内の川や池などの環境保全	多摩川の活用					・多摩川の清掃と環境学習	・大師河原水防センターを管理、運営している団体と協力し、学校や団体に働きかける ・準備が出来次第実施する
							・多摩川の岸辺の整備	・多摩川(六郷橋から海まで)の岸辺を憩いの場として活用できるように整備する
							・川辺の清掃と環境保全の必要性の周知	・川辺の清掃をしながら環境保全の必要性を周知する ・ポスターを作成して掲示する
		・小学校のビオトープを通じた環境学習ができる体制づくり					・学校へ働きかける ・準備が出来次第実施する	
		ビオトープの水質浄化実験					・ビオトープ浄化実験の実施	・区民の環境意識を高めるために、実際に見て感じてもらう必要があるため、学校などで実験を行い、生徒に見て、感じてもらう ・イケチョウガイの水のろ過によるビオトープの浄化実験を実施する。ただし、多様な底生生物の関与がないと水質は浄化されない。自然の水域であればその環境にあった底生生物が生息するが、そうでないビオトープでは試行錯誤が必要であるという限界をあらかじめ認識しておく

No.	課題	解決策	取り組み内容	誰が	何を	いつ(までに)			その他 (どこで、どのようになど)
						短期(平成20年 3月まで)	中期(2、3年程 度)	長期(4年以上)	
1	おもてなしの 心で向かえ る	まちを花で飾る	アメリカンフットボールワールドカップ観戦のために国内外から川崎を訪れる人を歓迎するため、川崎駅から川崎球場までの動線を中心にまちを花で飾る。	・海風の森をMAZU つくる会 ・商店街 ・各区民団体 ・川崎区役所	・花をプランターに植え、川崎駅東口の商店街に設置する ・水遣りなど花の管理をする 区民一人ひとりもまちを花で飾るように、協力を呼びかける	→	→	→	・苗、プランター、土などの購入費は区役所が負担 ・水遣りは週3、4回程度 ・管理の方法は海風の森をMAZUつくる会がアドバイスする ・区民団体を対象に、会議や集まりなどで協力を依頼する
2	マナーアップ	放置自転車禁止、路上喫煙禁止ステッカーの貼り付け	川崎の顔ともいえる川崎駅周辺をきれいにするため、放置自転車、路上喫煙の禁止を呼びかけるステッカーを貼り付ける。	・中央まちづくりクラブ ・東海道川崎宿2023 ・川崎区役所	・ステッカーを川崎駅周辺の街路灯などに貼り付ける ・マナーアップを呼びかける	→	→	→	・ステッカーは区役所が作成 ・放置自転車禁止、路上喫煙禁止エリアが対象

実行計画を検討する際の視点

<p><誰が> ◎取り組みの主体は誰か? ※一つの解決策でもいろいろな主体が役割分担をする</p> <p><何を> ◎何をするのか?</p> <p><いつ> ◎いつ実施するのか? ◎開催頻度は?(交流会、講座などの場合)</p> <p><どこで> ◎どこで実施するのか?</p>	<p><誰(何)に> ◎対象は誰(何)か?</p> <p><どのような> ◎どのような内容の? ※情報交換の議題、発信する情報の内容などを具体的に</p> <p><どのように> ◎どのような方法で? ◎実際に作業をするのは? ◎参加してもらうには?(交流会、講座などの場合)</p>
---	---